

# 一般会計補正予算

## 5,465万2千円などを可決

### 条例関係

☆曾於市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について賛成多数で可決

65歳以上の被保険者から介護保険料と同じように年金の収入から国保税を特別徴収（天引き）するものである。年金暮らしのお年寄りの生活を圧迫するとの反対の意見もありました。

☆曾於市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について賛成多数で可決

70歳以上74歳までのお年寄りの国民健康保険の自己負担が、現在の1割が2割になるものである。あまりにも負担が大きい。全体で1億5千万円の負担増となるとの反対の意見もありました。



大隅学校給食センター

### 予算関係

☆平成19年度曾於市一般会計補正予算（第6号）賛成多数で可決

今回の補正予算は、5,465万2千円を追加し、予算総額193億96万8千円となりました。

歳入の主なものは、大隅中学校スクールバス運行に伴う、へき地児童生徒援助費補助金601万3千円、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金1,366万5千円、県町村会からの公益推進事業特別会計配分金656万3千円、高金利の財政融資資金に係る補助金免除繰上償還に伴う借換債（注1）3,140万円などでありま

す。歳出の主なものは、障害者訓練等給付費542万5千円、活動火山周辺地域防災営農対策事業1,366万5千円、中山間地域総合整備事業負

担金736万5千円、繰上償還金に伴う公債費元金928万8千円等であり

債務負担行為補正（注2）は、学校給食調理業務委託事業費の平成20年度に9,160万円の提案である。

大隅・財部の給食センターで働く職員に対して、労働条件、身分保障などを含めて話し合いがされておらず、基本的に白紙に戻すべきであるとの理由で、反対意見もありました。



園芸ハウス

千円となりました。歳入の主なものは、財政調整基金繰入金、歳出の主なものは、人事院勧告に伴う職員給与・扶養手当の改定に伴うものであります。

注1・借換債  
高金利の償還を低金利のものに切り替えること。

注2・債務負担行為  
事業の予算などを議会にはかることによって、将来の財政支出を約束する行為。

☆平成19年度曾於市一般会計補正予算（第7号）全会一致で可決  
661万3千円を追加し、193億758万1